

議会だより  
創刊にあたって



議長 楠田 浩

市民の皆様には、平素から市政発展のため、深いご理解とご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。今、我が新生・宇城市は、大きく飛躍し、発展を図ろうとしている大切な時期であります。国の三位一体の改革が叫ばれる中、前途にはなお幾多の課題が山積している現状であります。このような時局に鑑み、議会は、住民の代表として、住民のニーズを的確に把握し、議会活動を通じて「住民自治の確立」を実現してまいります。そこでこのたび、市民と

議会の架け橋となる「市議会だより」を発行することになりました。発行にあたっては、市議会の活動状況を、市民の皆様にはわかりやすくお知らせすることを念頭に置き、市民が親しみのもてる議会だよりを目指しております。

合併協議会は、新市建設計画の具体的内容の決定を新市の基本計画等に先送りしました。私たち議会は、旧5町議会も決定に至らず積み残した大事な課題を、在任特例期間に責任を持つて果たすという使命を全うしなければなりません。更に心新たに、地域住民の負託に応え、民主政治を支える重要な機関であることを再認識し、あらゆる活動を通じ、市議会議員として品位と格調高い理念のもとに自覚と決意をもって、誠心誠意、市政発展のため全力を捧げる覚悟であります。今後とも、よろしくご指導を賜りますようお願い申し上げます。創刊のこはいさつといたします。

市議会だより  
発刊によせて



市長 阿曾田 清

このたび、「宇城市議会だより」が創刊されるにあたり、衷心からお祝い申し上げます。

宇城市議会が誕生し、新たな気持ちで市議会議員の皆様が、常日頃の議会活動を伝えられることは、議会と市民の皆様の接点を求め、これにより親近感と信頼関係を醸成する示威を得たものと敬意を表するものであります。

さて、私自ら宇城市の舵取りを行う極めて厳しい職責に、身の引き締まる思いであります。環境創造型市政を目指し、市民一人一人が誇りに思える新しい地

議会の構成

常任委員会は、3月定例会の委員会報告と合わせて、6ページから掲載しております。

議長	楠田 浩	副議長	村田 幸博
議会運営委員会			
委員長	岡本 泰章	副委員長	深水 格
委員	北岡 宏一	村田 幸博	米村 和雄
	古川 紀満	石川 洋一	北園 國光
	坂田 清一	澄人・中内 孝	岩崎 卓
	西岡ミチ子	熊本天草幹線高規格道路建設促進対策調査特別委員会	
委員長	松下 倫三	副委員長	藤木 保
委員	大嶋 秀敏	益田 和成	前川 克己
	友博	稲田 覺	中村 友博
	誠一	栗崎 秀人	長谷 誠一
	立身	亀田 靖紘	末松 立身
	洋一	枝村 範嗣	石川 洋一
	吉野不二夫	宮田 研藏	吉野不二夫
地域医療推進対策調査特別委員会			
委員長	堀川 三郎	副委員長	尾崎 治彦
委員	尾崎 治彦	藤木 保	田端 好隆
	岩崎 紘一	石川 洋一	山岡 祥二
	谷川 敏勝	緒方 幸一	有馬 俊一
	昭夫	緒方 幸一	有馬 俊一
	昭夫	岩崎 卓	小川竜北インテール建設促進対策調査特別委員会
委員長	西村 智	副委員長	高島 晃
委員	吉富 元浩	山岡 祥二	上村 宏一
	昭夫	緒方 幸一	有馬 俊一
	昭夫	岩崎 卓	小川竜北インテール建設促進対策調査特別委員会
委員長	平野 保之	副委員長	長谷 誠一
委員	益田 和成	田端 好隆	藤木 保
	輝博	久保 洋行	山本 輝博
	正光	坂崎 改輝	宮崎 正光
	忠	中村 勝也	清水 忠
	洋一	宮中 叶	石川 洋一
	澄人	松本 一誠	清成 澄人
	洋一	楠田 浩	

宇城市基本構想策定調査特別委員会

委員長	坂田 清一	副委員長	北岡 宏一
委員	村田 幸博	米村 和雄	深水 格
	幸博	枝村 範嗣	岩崎 紘一
	洋一	古川 紀満	石川 洋一
	洋一	岡本 泰章	北園 國光
	孝	清成 澄人	中内 孝
	孝	岩崎 卓	西岡ミチ子

一部事務組合等議会議員

○宇城広域連合議会議員	野田 寛	深田 義實
栗崎 秀人	中村 勝也	清水 忠
坂本 茂	川本盛二郎	福田 俊男
研藏	豊田 茂稔	宮田 研藏
研藏		
○上天草・宇城水道企業団議会議員	坂田 清一	
○宇城広域火葬場組合議会議員	尾崎 治彦	平野 保之
長谷 誠一	亀田 靖紘	上村 宏一
入江 学	堀川 三郎	末松 立身

宇城広域清掃施設組合議会議員

橋田 和征	松下 倫三
宮崎 正光	緒方 幸一
宮中 叶	石川 洋一
松本 一誠	清成 澄人
楠田 浩	
○宇城広域消防衛生施設組合議会議員	深田 義實
米村 和雄	中山 弘幸
綱瀬 優一	沖村 昭夫
米田 隆男	中内 孝
小石 義輝	楠田 浩
○下益城火葬場組合議会議員	谷川 敏勝

宇城市議会

まめ知識

議員定数は何人？

宇城市議会の現在の定数は77人です。これは、宇城市の議会議員の定数及び任期について、市町村の合併の特例に関する法律の規定を適用し、平成18年4月30日までの1年3ヶ月間、合併町の議会議員が市議会議員として在任することが、合併協議会で承認され、決定しました。

また、合併協議会では、在任特例適用後の議員定数を28人（ただし、最初の選挙に限り30人）とすることが承認されています。

議員の報酬はいくら？

市議会議員の報酬は、議長333,500円、副議長274,700円、議員258,000円となっています。これは旧松橋町議会と同額です。また、共済費を含めた議員人件費は、合併により年間で806万8千円の減額となっています。